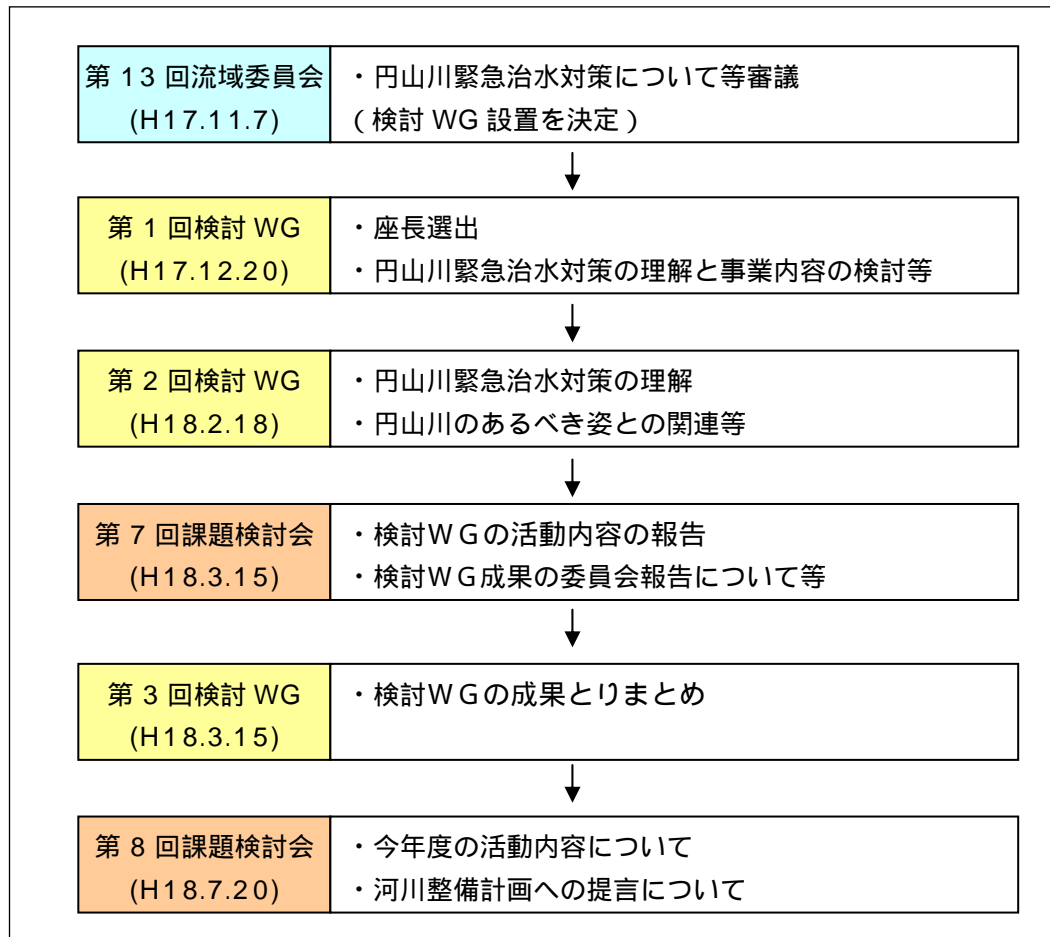


前回委員会からの経緯

1. 前回委員会からの経緯

第 13 回流域委員会以降に開催された課題検討会等は下記のとおりです。



第 13 回流域委員会以降の活動の概要

課題検討会とは

課題検討会は、委員会での検討内容の整理や課題への理解を行う作業準備的な会議であり、非公開で開催しています。課題検討会での議論の内容は、委員会で報告を行います。第 1 回課題検討会は平成 16 年 10 月 13 日に開催され、これまでに 8 回開催されています。

円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループ（検討 WG）とは

検討 WG は円山川緊急治水対策の理解を深め、河川整備計画との関係を明確にするため、課題検討会での作業の一部として設置されたものです。検討 WG は第 13 回委員会以降に全 3 回が開催されました。

2. 前回委員会

第 13 回円山川流域委員会の概要は下記のとおりです。

(1) 開催日時、場所

日 時：平成 17 年 11 月 7 日(月) 13:00～16:00

会議場所：ワークピア日高(日高共同福祉施設)1F 多目的ホール

(2) 議事

報告

委員の追加について

あるべき姿を考える上での住民意見の取扱いについて

円山川緊急治水対策について

今後の委員会の進め方

(3) 審議内容および決定事項

1) 委員の追加について

宇戸委員の退任に伴い、新たな委員の追加について議論され、以下に示す審議決定が了承されました。

- ・委員の追加はしない。
- ・ランドスケープデザインについては、別途課題検討会等を開催し、河川整備計画へ考慮する。

2) あるべき姿を考える上での住民意見の取扱いについて

オープンフォーラム等で寄せられた住民意見を流域委員会として今後どのように河川整備計画に活かしていくか議論されました。主な意見・質問は以下の通りです。

主な意見・質問

- ・流域委員会の住民意見への対応としては、意見に対して個々に答えていくのではなく、これまでのあるべき姿の議論に対して不足する部分を補足する形で活用し、どの部分に反映したかを示せば良いと考える。
- ・これまでの治水や地域とのつながりの議論や説明に対して、住民それぞれが様々な受け取り方をしている。もっとわかりやすい説明が必要なのではないか。
- ・出水前にまとめた集約フロー図は出水後の住民意見を踏まえ、あるべき姿の再整理が必要である。また、意見交換会は旧豊岡市での開催や、若い住民を対象とする必要があると考える。
- ・より多くの住民意見を収集する前に、収集意見の扱い方を決める事が先決と考える。
- ・委員会として扱うことが可能な意見、不可能な意見を整理しておくべきである。どのような意見でも実現可能な幻想を住民に抱かせてしまう恐れがある。

- ・河川工学上や歴史、社会的、地形上の問題で解決困難な問題、水との関わり方等何点かにわけて意見を整理する必要がある。
- ・意見の分類方法として、大きく分けてハード対策、ソフト対策もあり、その中を更にわけられる。
- ・今回委員より頂いた意見を踏まえ、今後、住民意見の扱い方をしっかり議論し、次回以降の委員会では、頂いた意見の具体的な扱いを審議していきたい。

3) 円山川緊急治水対策について

河川管理者より円山川緊急治水対策の進捗状況について説明があり、その後、緊急治水対策の理解を深めるための検討ワーキンググループの設置やその作業内容について議論され、以下に示す審議決定が了承されました。

- ・課題検討会の作業の一部として円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループを設置する。
- ・検討ワーキンググループのメンバーは 10 名で構成し、藤田委員、川合委員、山口委員、木之瀬委員、江尻委員、上田委員、垣田委員、菊地委員、菅村委員、神田氏をメンバーとする。

4) 今後の委員会の進め方について

今後、委員会で検討していく内容と具体的な委員会の進め方について議論され、以下に示す審議決定が了承されました。

- ・次回委員会前に円山川のあるべき姿について課題検討会を開催する。
- ・第 14 回流域委員会では、検討ワーキンググループの報告を行い、円山川のあるべき姿について審議を行う。

課題検討会について（報告）

1. 第 7 回課題検討会の概要

1.1 開催日時・場所

日 時：平成 18 年 3 月 15 日（水）10：00～13：30（昼食休憩含む）

会議場所：但馬地域地場産業振興センター 多目的ホール

1.2 議事

第 13 回流域委員会からの経過

円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループの活動内容の報告

検討WG成果の委員会報告について

今後の流域委員会の進め方について

1.3 議論のまとめ

（1）第 13 回流域委員会からの経過

第 13 回流域委員会からの経過について、川合委員より、円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループの開催の経緯とその概要の報告が行われました。

（2）円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループの活動内容の報告

1）検討WGの開催等について

庶務より、第 1 回、第 2 回検討WG開催における議題および議論の進め方について説明が行われました。また、藤田委員長から補足説明が行われました。

2）緊急治水対策の検討内容について

庶務より、緊急治水対策の内容について、第 1 回検討WGではこれまでに提出されてきた意見・質問の整理表(庶務作成)が提示され、それに基づいて議論が進められ、新たに出された意見・質問に対して、第 2 回検討WGにおいて回答・説明がなされ、理解が深められた経緯について説明が行われました。

3）円山川のあるべき姿との関連

庶務より、第 2 回検討WGで行われた緊急治水対策と円山川のあるべき姿との関連に関する検討経緯について、出された意見が紹介され、委員会における意見の集約フローの各項目との関係の整理結果等の説明が

行われました。また、藤田委員長から補足説明が行われました。

(3) 検討WGの成果のとりまとめについて

庶務から、検討WGで議論された項目や、その成果のとりまとめ方法として、報告書を作成したいとの提案があり、報告書(案)のとりまとめ方の体裁と概要について説明が行われました。具体的な内容は第3回検討WGで議論されましたが、ここでは、上記の提案ととりまとめ方について意見交換が行われました。

(4) 今後の流域委員会の進め方について

庶務より、第14回流域委員会での議題として、第13回流域委員会後の活動報告、他の関連する協議会における審議内容の確認、および、あるべき姿について審議の3点について議題が提示されました。

2. 第 8 回課題検討会の概要

2.1 開催日時・場所

日 時：平成 18 年 7 月 20 日（木）16：00～18：00

会議場所：豊岡市民プラザ リハーサル室（アイティ 7F）

2.2 議事

前回委員会以降の活動内容について

今年度の活動内容について

河川整備計画への提言について

その他

2.3 議論のまとめ

（1）前回委員会以降の活動内容について

庶務より第 13 回流域委員会以降の活動内容について説明が行われました。主に、3 回の検討ワーキンググループの開催により、緊急治水対策への理解がなされたこと及びその活動報告書の中間説明が行われました。

（2）今年度の活動内容について

平成 18 年度の活動内容(案)として下記の項目の説明が行われました。

- 1) 「円山川のあるべき姿」の検討と取りまとめ
- 2) 住民意見の反映のあり方についての検討
- 3) 河川整備計画原案作成のための提言の作成

（3）河川整備計画への提言について

河川整備計画への提言として下記の項目の説明が行われました。

- 1) 河川整備計画策定までの流れ
- 2) 提言の内容について

（4）その他

庶務より、平井委員から、兵庫県的人事異動に伴い、円山川流域委員会委員を退任したい旨の連絡があったことが報告されました。

また、藤田委員長から、景観についての勉強会開催についての提案がありました。勉強会は、9 月頃に 2 人程度の講師を招き、できれば公開の場で話をしていただいて、参加者から意見を聞き、委員も勉強させてもらえるような内容にしたいとの説明がありました。

円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループについて (報告)

第 13 回円山川流域委員会での審議により、円山川緊急治水対策事業検討ワーキンググループ(以下、検討 WG と記す)を設置することが決まりました。検討 WG の目的は以下のとおりです。

検討 WG は、緊急治水対策と河川整備計画との関係を明確にし、円山川河川整備計画の視点から緊急治水対策の事業を検討、評価するための資料作成を行い、円山川河川整備計画の策定に資することを目的とする。

検討 WG は以下のように開催しました。

第 1 回検討 WG

日 時 : 平成 17 年 12 月 20 日(火) 17:00 ~ 20:00

場 所 : 但馬地域地場産業振興センター 4F 経営研修室

出席者 : 上田尚志、江尻繁、垣田平治郎、川合茂、神田佳一、菊地直樹、
木之瀬久輝、菅村定昌、藤田裕一郎、山口久喜

(出席者: 10 名、欠席者: 0 名)

(議 題)

1. 座長選出
2. 検討 WG の進め方について
3. 円山川緊急治水対策の理解と事業内容の検討
4. その他

第 2 回検討 WG

日 時 : 平成 18 年 2 月 18 日(土) 17:00 ~ 20:00

場 所 : 豊岡市民プラザ 市民活動室 D (アイティ 7F)

出席者 : 上田尚志、江尻繁、垣田平治郎、川合茂、神田佳一、菊地直樹、
木之瀬久輝、菅村定昌、藤田裕一郎、山口久喜

(出席者: 10 名、欠席者: 0 名)

(議 題)

1. 円山川緊急治水対策の理解
2. 円山川のあるべき姿との関連性
3. その他

第3回検討WG

日時：平成18年3月15日(水)14:00～15:30

場所：但馬地域地場産業振興センター 多目的ホール

出席者：江尻繁、垣田平治郎、川合茂、神田佳一、菊地直樹、木之瀬久輝、
菅村定昌、藤田裕一郎、山口久喜

(出席者：9名、欠席者：1名)

(議題)

1. 検討WGの成果とりまとめ

検討WGでの検討内容を「円山川緊急治水対策について(報告)」としてとりまとめました。